記　　者　　会　　見

日時：平成28年10月31日（月）13時30分
場所：伊達市役所２階　委員会室３

１　**第１回伊達市クリスマスブーツギャラリーの開催**　資料１
～滋賀県草津市との友好の輪を市民から～　　**（市民生活部市民協働課）**

２　**「道の駅」の名称募集**　資料２　　**（建設部管理課）**
～伊達市の新たな交流と憩いの場に名前をつけてください～

３　**「行革甲子園」への参加**　資料３　　**（市長直轄総合政策課）**
～東北の自治体から初参加～

４　**秋のイベント**　資料４

資料１

第１回伊達市クリスマスブーツギャラリーの開催
～滋賀県草津市との友好の輪を市民から～

伊達市と友好交流都市である滋賀県草津市との子供たちの交流を深めるため、「クリスマスブーツギャラリー」を伊達市で初めて取り組みます。多くの皆様の参加をお待ちしています。

なお、クリスマスブーツは草津市の企業が発祥とされています。

１　クリスマスブーツキットの配布及び作品受付

（１）配布期間　10 月 31 日(月）～　11 月 18 日(金）　（限定 300 個）

（２）受付期間　11 月 14 日(月）～　11 月 25 日(金)

（３）場　　所　各総合支所(保原、梁川、伊達、霊山、月舘)

（４）特別受付　11 月 13 日（日）午前 10 時～12 時
伊達市役所本庁舎シルクホールで、草津市の親善大使（小学生２名）及び草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」と福島県の「キビタン」が作品を受け付けます。

２　作品の展示及びコンテスト

（１）展示期間　　11 月 29 日（火）～12 月９日（金）

（２）展示場所　　伊達市役所シルクホール

（３）コンテスト　来場者の投票と審査員の評価により入選作品を選出

３　草津市で合同表彰式

（１）日　時　　12 月 18 日（日）

（２）会　場　　ＪＲ草津駅西口　ショッピングセンター「エイスクエア」

（３）内　容　　伊達市、草津市のコンテストに参加した作品 600 点を展示し、各市の上位入賞者の表彰を行います。

（４）出席者　　伊達市から上位入賞者の内、小学生以下の子どもとその保護者５組 10 名が表彰式に出席します。

４　その他

平成 26 年度から草津市西口商店街より、お菓子が詰まったクリスマスブーツ 300 個を伊達市のこども達にプレゼントしていただいています。
今年も 12 月 23 日（金）に市内の屋内遊び場にてプレゼントされます。
（スマイルパークほばら、パレオパーク梁川、泉原ちびっこ広場）

【クリスマスブーツギャラリー　とは】

クリスマスブーツにフェルトや綿、写真などを用いてデコレーションしたオリジナルブーツを作成し、その作品を展示、コンテストを行う取り組みです。

草津市の草津駅西口商店街では平成 24 年度から実施しており、5 回目となる今年も取り組まれます。

問合せ先
市民生活部市民協働課
電話　575-1177

資料２

「道の駅」の名称募集
～伊達市の新たな交流と憩いの場に名前をつけてください～

相馬福島道路【復興支援道路】の供用開始に合わせ、霊山町下小国地内に「道の駅」を整備しています。本市の新たな玄関口として整備する「道の駅」に、伊達市を印象づけるとともに、市内外から訪れる方々に親しんでいただける名称を募集します。

１　応募内容
道の駅名称
※名称に込めた思い（ネーミングの理由）もお書きください。

２　応募期間
平成 28 年 12 月１日（木）～平成 29 年１月 31 日（火）（必着）

３　応募条件
１人１点　どなたでも応募できます。

４　応募方法・応募先
「道の駅」名称応募用紙を、持参、郵送、ＦＡＸまたは電子メールのいずれかで提出してください。
提出先：伊達市建設部管理課　「道の駅　名称募集係」
住 所　：〒960-0792　伊達市梁川町青葉町１
FAX　　：024-577-7202
E-mail: kanri@city.date.fukushima.jp

５　選考方法・発表
建設検討委員会による審査を経て市で決定します。
結果は、伊達市の広報紙、ホームページで公表します。

６　賞　品
名称を採用された方の中から１名様に、こどもの村・紅彩館共通利用券(20,000 円相当)を贈呈。
また、応募者全員の中から抽選で 2 名様に、こどもの村・紅彩館共通利用券(3,000 円相当）を贈呈。

問合せ先
建設部管理課　電話　577-3147

資料２ 別紙

道の駅新築工事概要

（小国地区復興まちづくり施設）

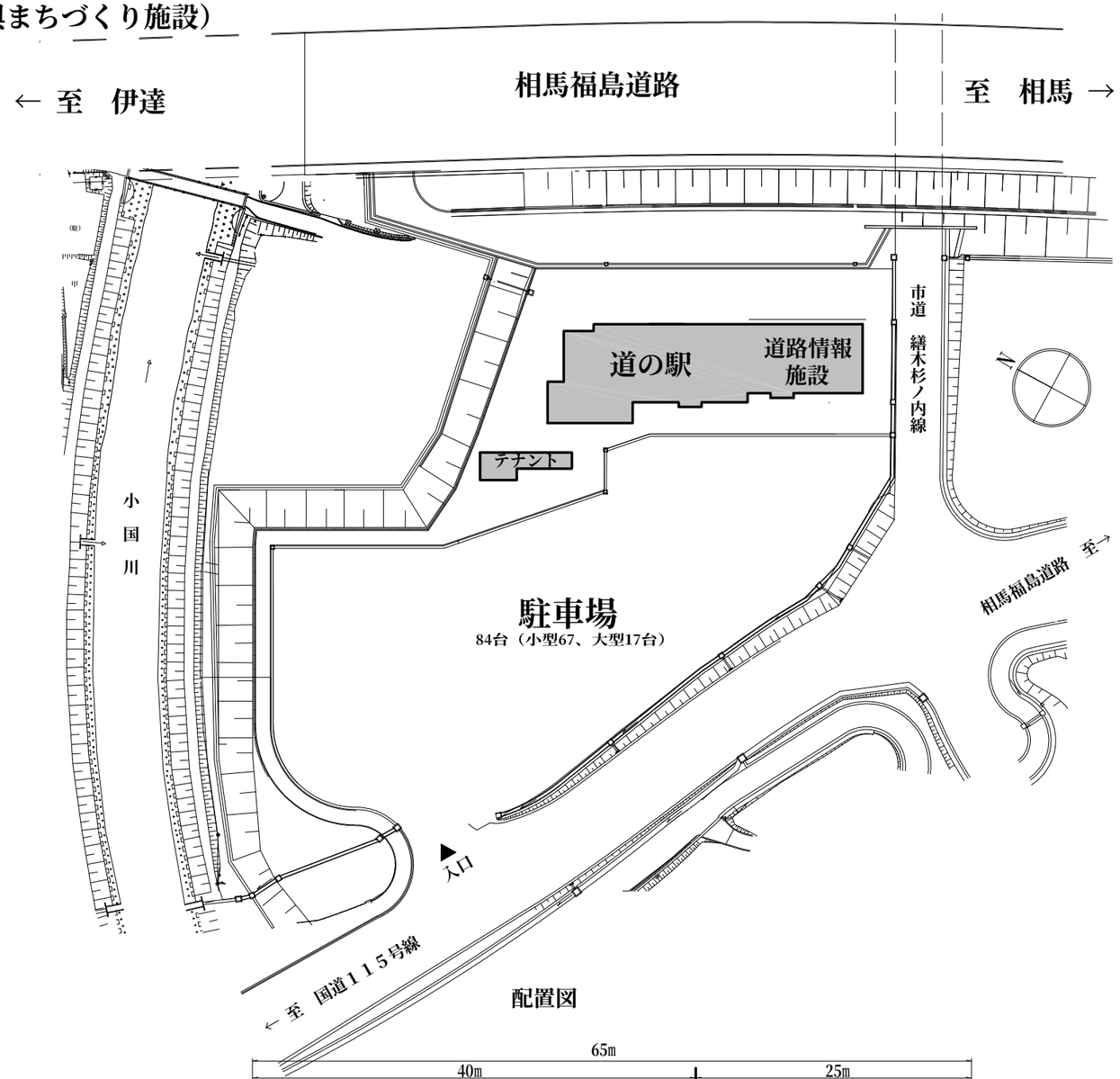
「山間（やまあい）と農村に浮かぶ平成の宿場集落」

賑わいの拠点

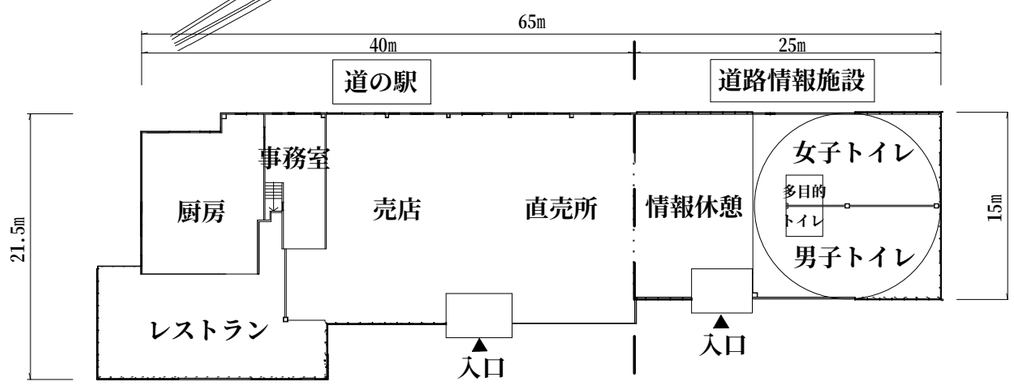
- 賑わい　伊達市の産品でおもてなし、人が集まる「賑わい」を生む場
- 和み　ゆっくりと心地よい時間を過ごせる「和み」の場
- 囲み　訪れた方々が、歓迎されている雰囲気を感じる場

建設場所	伊達市霊山町下小国字荒屋敷　地内
主要用途	道の駅
敷地面積	道の駅全体　１４，４００㎡
構　　造	鉄骨造平屋建て、道の駅一部２階建て
延べ床面積	１，３７７㎡ 本体施設　１，２８７㎡（道の駅　９１２㎡＋道路情報施設　３７５㎡） テナント　９０㎡
主要室	道の駅　直売所・売店・レストラン・厨房・事務室・テナント 道路情報施設　情報休憩室・男子トイレ・女子トイレ・多目的トイレ

イメージ図



配置図



１階平面図

資料３

「行革甲子園2016」への参加
～東北の自治体から初参加～

地方公共団体が日頃、創意工夫を重ねてきた取組を発表・表彰することにより、アイデアやノウハウを共有し、自らの取組に活用していくことを目的に愛媛県が主催する「行革甲子園 2016」に当市の取り組みを応募したところ、最終審査に参加する団体に選出されました。

１　日　時　　平成 28 年 11 月 1 日（火）　午後０時 30 分～午後５時

２　場　所　　愛媛県松山市　ひめぎんホール

３　発表事例　ＤＴＩ《ＤＡＴＥ　ＴＡＳＫ　ＩＮＮＯＶＡＴＩＯＮ》
　　終わりなき革新
　　～『トヨタ生産方式』を市役所行政へ　～

　　～　別紙参照　～

４　応募状況　全国 47 都道府県　110 市町村　104 事例
　　東北地方からは　9 団体が応募

５　事例発表団体（8 団体）
　　伊達市（福島県）、北見市（北海道）、葉山町（神奈川県）
　　京都市（京都府）、池田市（大阪府）、松山市（愛媛県）
　　大分市（大分県）、長島町（鹿児島県）

問合せ先
市長直轄総合政策課
　電話　575-1142

行革甲子園

ＤＴＩ《DATE TASK INNOVATION》 終わりなき革新（福島県伊達市）

～『トヨタ生産方式」を市役所行政へ～

人口　62,436人

担当　市長直轄総合政策課

取組概要

合併10年を経て実施される段階的な交付税の縮減に耐え得る強靭な行政経営を実現するため、『トヨタ生産方式』を**本気**で行政実務に導入して、原価低減（歳出削減）、組織風土改善、職員意識改革に挑む。

整理.整頓.清掃【３Ｓ】徹底と機関紙発行

取組の効果

・業務洗出し表・作業手順書作成により業務の「視える化」
　　⇒改善の基礎となる詳細なデータを獲得
・作業手順書による具体的且つ即効性のある改善に着手
・業務に係る工数を低減し「活人化」への道を拓く
・平成27年度単年度だけで約55,000千円の財政効果

事例発表会のようす【市長講評】

創意・工夫した点

・馴染のない言葉や思考方法の普及を図る為にDTI新聞やDTI用語集を発行。
・組織の壁を無くして積極的に横展開を図るため、三役も参加する情報共有会議を開催。
・小集団活動で全員参加の体制へ。
・改善効果額算出し「成果の見える化」でモチベーションUP。

他団体へのアドバイス

・トヨタ生産方式の本質は「ものの捉え方・考え方」に有る⇒思考浸透こそ最優先事項
・改善は思いつきではなく、緻密なデータと詳細な分析による⇒業務の「視える化」を徹底すること。
・即効性ではなく持続性（人財育成）。

資料４

秋のイベント

１　2016 伊達市ほばら産業まつり

（１）日　時　　11 月 19 日(土)　午前 9 時 30 分～午後 4 時
　　11 月 20 日(日)　午前 9 時 30 分～午後 3 時
（２）会　場　　保原体育館、保原市民センター、保原中央交流館　駐車場
（３）内　容　　農産物品評会・即売会
　　福島県真綿の展示及び二次製品の販売
　　ステージ企画(ダンス、歌謡ショー、お祭り演芸会、民話昔ばなし)、飲食ブースの出店　など
（４）主　催　　伊達市ほばら産業まつり実行委員会（市共催）
（５）問い合わせ　同まつり実行委員会（保原町商工会　℡　575-2284）

２　第４回保原小学校スクールコミュニティ「子ども祭り」

（１）日　時　　11 月 19 日（土）　午後１時～午後４時頃
（２）会　場　　保原小学校校舎内
（３）内　容　　校内に各種ブース（約 18 種類）を設け、各種団体の協力を得てスタンプラリー形式でこども達と一緒に体験を行う。
　　（主な体験ブース）
　　・タグラグビー　・火育（火おこし）　・伝承太鼓
　　・科学遊び　・けん玉　・クリスマスオーナメント作成　など
（４）参加対象　保原小学校児童とその兄弟姉妹
（５）主　催　　保原スクールコミュニティ運営協議会（市後援）